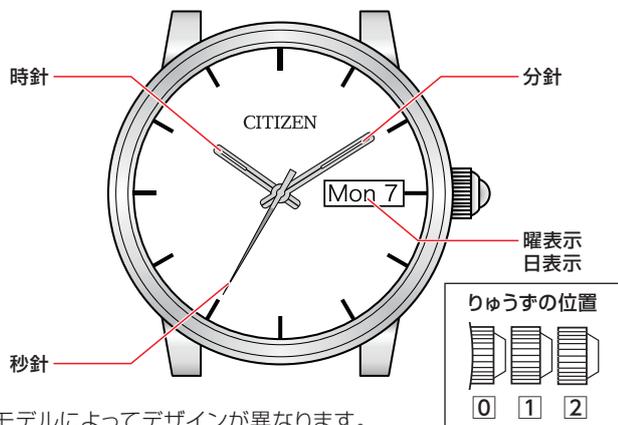


## 66\*\* 簡易操作ガイド

・仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。

 6600取扱説明書

### 各部の名称

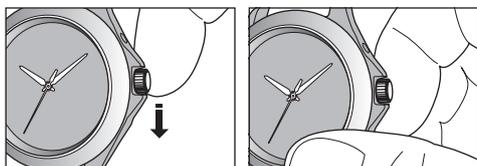


- ・モデルによってデザインが異なります。
- ・カレンダーがないモデルもあります。カレンダーがないモデルは、②位置はありません。

### ぜんまいを巻き上げる

#### ぜんまいを手で巻き上げる

1. りゅうずの位置を①にする
2. りゅうずを右に回して、ぜんまいを巻き上げる



- ・りゅうずの下側を指の腹で下方方向にこするようにして、りゅうずを回します。
- ・時計が止まった状態から、りゅうずを約20回転させると、ぜんまいは十分に巻き上げられます。
- ・ぜんまいが十分に巻き上げられたときにりゅうずを回しても、ぜんまいが切れる心配はありません。

#### 自動巻時計の場合

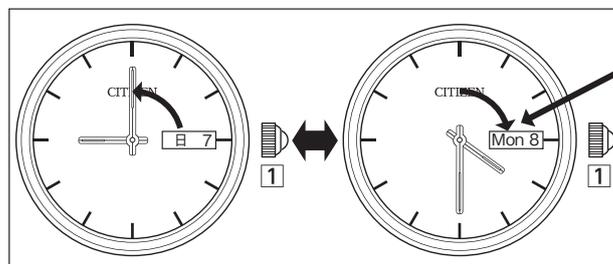
- 腕の動きによって、内部の回転おもりが動き、ぜんまいが自動で巻き上げられます。
- ・腕の動きが少ないときは、巻き上げが不足することもあります。
  - ・ぜんまいが十分に巻き上げられると、時計は約40時間動きます。
  - ・時計を1日8時間以上身につけていると、時計がおよそ一日動く分のぜんまいが自動で巻き上げられます。

### 時刻とカレンダーを合わせる

- ・カレンダー付きのモデルは、曜→日→時刻の順に合わせてください。
- ・時計が午後9時～午前4時30分を示しているときは、カレンダー表示合わせをさせていただきます。カレンダー表示が切り替わらなくなる場合があります。

#### 曜を合わせる

1. りゅうずの位置を①にする
2. りゅうずを回して、午後9時から午前4時30分の往復操作を行って曜を合わせる
  - ・往復操作の後、午前4時30分表示の状態で、2か国語、好みの表示の曜に合わせてください。
  - (例) Mon(月曜日:英語表示のMondayに合わせる場合)  
下図のように、往復操作後の午前4時30分の状態、Monが表示されることを確認します。



午後

午前

※2言語/曜表示の場合

- ・曜は2か国語の表示が交互に出ます。好みの表示に合わせて、あとは自動的に指定の表示になります。

3. りゅうずの位置を①にして、終了する

#### 日を合わせる

1. りゅうずを①から②の位置に引く  
日が変わります。  
・この時計は、3月、5月、7月、10月、12月の各1日には、日表示の修正が必要です。
2. りゅうずの位置を①にして、終了する

#### 時刻を合わせる

1. りゅうずの位置を①にする
2. りゅうずを左に回して、時刻を合わせる  
・カレンダー付きのモデルは、日表示が切り替わったときが午前0時です。午前/午後を間違えないよう注意します。
3. りゅうずの位置を①にして、終了する